

実践タイトル 電子黒板を自分たちで操作し 授業を進める

主に活用したICT機器・教材・コンテンツ等とそのねらい

電子黒板 ・生徒が自分たちで操作(活用)することができる。

動画 ・実際のインタビュー場面を提示することで、話し合いの核に迫ることができる。

参考にしてほしいポイント

- ・生徒が取材した映像を流すことにより、学習の興味を高める。
- ・生徒が取材した映像を流すことにより、生徒と教師の本音のトークが行われ学級活動の内容が深まる。
- ・地域の区長さんのリアルな声を聞くことにより、考え方が広がり、これまでの考えを見つめ直す。

本時の展開(主な学習活動)

学習の流れ(分)	主な学習活動	ICT機器・教材、コンテンツ等
導入 0 10	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃に対する意識調査の結果を見て、問題点に気付く。 ・清掃時間の自分の姿を話し合うことにより、課題に迫る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板「調査結果提示」
展開 10 40	<ul style="list-style-type: none"> ・取材したビデオを視聴し、自分たちの清掃に対する取り組みを真剣に振り返る。 ・仲間の清掃に対する取り組みを知る。 ・学校の教育目標に向かってない現実を知り、4月の志、決意とずれていることを改めて実感する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が取材した動画「3名教師」(写真1～3)
まとめ 40 50	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方からのビデオレターを視聴することを通して、自分たちのボランティアの心を持ち続けることの大切さについて考える。 ・『掃除の3ヶ条』について、学級集団として合意を形成する。 ・本時の決定事項を確認する。 ・本時の話し合い活動を振り返る。 ・教師の話聞き、実践に向けての意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が取材した動画「地域の区長」



写真1: 生徒が取材したビデオを流し、個々の活動の様子に迫る



写真2: 生徒が取材したビデオを視聴し、学校全体の中における自分たちの立場を考える



写真3: 生徒が取材したビデオを視聴し、学校全体をどのように変えていくか考える

ICT活用への児童生徒の反応等

- ・毎日一緒に掃除をしている教師の言葉で、全員真剣な表情に変わった。自分のこととしてきちんと捉えた話し合いがなされた。

活用効果

評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動や生活への関心・意欲・態度 	具体的変容	<ul style="list-style-type: none"> ・討論がうわべだけでなく、現実問題に即して展開された。こうした本音を出し合う話し合い活動を通して、『掃除の3ヶ条』という形で学級集団の合意形成を図るとともに、実践に向けての意欲を高めることができた。
-------	--	-------	---

実践の手応え

- ・説明しても響かない心の面に触れることができた。
- ・実践につながる本音の話し合いができた。